

2012年（平成24年）8月8日

各位

大阪弁護士会  
会長 藪野恒明  
同人権擁護委員会  
委員長 島尾恵理

## シンポジウム「性犯罪の無罪判決を検証する」

本会人権擁護委員会性暴力被害検討プロジェクトチームは、2009年4月14日の強制わいせつ最高裁無罪判決、2011年7月25日の強姦最高裁無罪判決に続き、下級審において性暴力犯罪に関する無罪判決が相次いでいることから、平成23年度後半より、無罪判決の分析に取り組んでまいりました。

上記性暴力犯罪に関する無罪判例の分析（問題点と提言）を報告するとともに、専門家を迎えて認識を深め、かつ、性暴力被害について正しい理解を持つために、本シンポジウムを開催する運びとなりました。多数のご参加をお待ちしております。なお、資料等の準備の都合がございますので、ご参加を希望される方は、来る**9月14日（金）**までに、裏面の参加申込書により、ご連絡くださいますようお願いいたします。

記

【日時】2012年**9月29日**（土）午後1時30分～午後4時30分

【場所】大阪弁護士会館10階1001・1002会議室

【シンポジウム】

- 1 無罪判例の分析結果の報告と提言
- 2 講演「最高裁無罪判例の分析と問題提起」  
後藤弘子氏（千葉大学大学院専門法務研究科教授）
- 3 講演「裁判所の「経験則」は正しいか？～誤判を防ぐ～」  
井上摩耶子氏（ウィメンズカウンセリング京都・カウンセラー）



【交通手段】

- ・京阪中之島線「なにかわ橋駅」下車 出口(1)から徒歩約5分
- ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- ・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

◆一時保育のお知らせ◆  
[対象]1歳以上未就学児  
[託児時間]研修開始15分前から終了15分後まで  
○お申込を希望される方は、下記問合せ先に、**9月14日（金）**までに電話にてお問合せください。  
(お問い合わせ後、申込に必要な書類をご送付いたします)。

[問合せ先]  
大阪弁護士会 人権課(谷口)TEL:06-6364-1227

✿ 講師紹介 ✿

後藤弘子（ごとうひろこ） 千葉大学大学院専門法務研究科教授

1987年 慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学。

立教大学法学部助手、東京富士大学経営学部助教授などを経て、2004年4月から千葉大学大学院専門法務研究科教授。2007-2008年ワシントン大学ロースクール客員研究員。

専門は刑事法。保護司、千葉家庭裁判所家事調停委員・参与員、日本学術会議会員、日本被害者学会・ジェンダー法学会理事。2011年1月まで、男女共同参画局女性に対する暴力に関する専門調査会委員として、第2次、第3次男女共同参画基本計画の策定に関与する。

主著に、『少年犯罪と少年法』（編著、明石書店）、『犯罪被害者と少年法』（編著、明石書店）、『実務ジェンダー法講義』（共著、民事法研究会）など。

井上摩耶子（いのうえまやこ） ウィメンズカウンセリング京都・カウンセラー

同志社大学大学院文学研究科修士課程修了。心身障害児通園施設、高等学校での心理カウンセラー、大学講師を経て、1995年9月より「ウィメンズカウンセリング京都」代表。

カウンセリング、サポートグループ活動とともに、性暴力被害者、ドメスティックバイオレンス被害者のための法廷での代弁・擁護活動に取り組んでいる。

編著 『フェミニストカウンセリングの実践』（世界思想社）、著書 『フェミニストカウンセリングへの招待』（ユック舎）、『ともにつくる物語 — アルコール依存症回復女性とフェミニストカウンセラーとの対話』（ユック舎）、共著 『社会福祉実践の思想』（ミネルヴァ書房）、『キャンパス・セクシュアル・ハラスメント — 調査・分析・対策』（啓文社）、『加害の精神構造と戦後責任』（緑風出版）、『人間福祉の思想と実践』（ミネルヴァ書房）、共訳 『フェミニスト心理療法ハンドブック』（ブレイン出版）など。

----- FAX 返送先 : 06-6364-7477 -----

9/29 「性犯罪の無罪判決を検証する」シンポジウムに出席します。

貴名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

ご連絡先 TEL \_\_\_\_\_

ご連絡先 FAX \_\_\_\_\_